

「平成24年度やまがた社会貢献基金助成事業一覧」

2 協働助成事業(テーマ型) <32件、29,302,480円>

(2-1) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:まち並みづくりサポート活動支援事業 (財)山形県都市整備協会 ※解散

|   | 事業名   | 団体名                   | 助成額(円)    | 事業内容  |
|---|---|-----------------------|-----------|---|
| 1 | 小野川の温泉情緒景観形成策定                                    | 小野川温泉観光協議会<br>(米沢市)   | 1,000,000 | 温泉情緒ある美しい小野川温泉を目指し、街並みの具体的な景観イメージ図を多くの参画を得て作成し、景観形成の気運を継続させ、実施に結びつける活動を行う。              |
| 2 | 環境にやさしい花のまちづくり活動                                  | 花と緑・環境の会<br>(長井市)     | 991,340   | まち並み景観の創出と観光交流の拡大、市民の花の街づくりへの参加意識の向上を目的に、「花のまちづくり講演会の開催」や花壇とコンテナガーデンの植栽、維持管理を行う。        |
| 3 | 上山中心市街地街並調査、上山中心市街地街並及び歴史的建造物記載マップ並びに上山街探検と調査報告事業 | (特活)上山まちづくり塾<br>(上市市) | 1,000,000 | 歴史的な街並景観をひとつの財産との認識度を高め、その保全と中心市街地の活性化に役立てるため、中心市街地の街並みの調査及び情報収集、地図の作成とそれを利用した街探検事業を行う。 |
| 4 | 武者道再生を核とした歴史あるまち並みづくり                             | むしやみち歩き隊♪<br>(米沢市)    | 1,000,000 | 「武者道」を核とした歴史・文化を見つめ直し、歴史的資産のあり方を検討・再生するため、案内看板の設置や見どころマップの作成、マップによるまち歩き、美化活動を実施する。      |
|   |   |                       | 3,991,340 |   |

(2-2) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:「助けあいの心」地域の子育て機能向上支援事業

|   | 事業名                             | 団体名                        | 助成額(円)  | 事業内容   |
|---|---------------------------------|----------------------------|---------|--|
| 1 | 子どもたちに学びと癒しの空間を！～おきたま農楽校プロジェクト～ | 山形県新規就農者ネットワーク<br>(河北町)    | 450,000 | 置賜地区に避難している幼児・学童を対象に、農業体験を行える空間を開放し、親子で一日のんびりと過ごせる時間を提供する。おきたま農楽校を開校し、農作業体験、自然体験、収穫体験、羊煮会等を行う。 |
| 2 | 「完璧な親なんていない」事業                  | (特活)ポポーのひろば<br>(村山市)       | 300,000 | 子どもと接する体験が不足したまま親になる大人たちが、参加者がお互いに学びあいサポートし合う学習スタイルを提供する。対象者を募集し、8～14名を対象に週1回×8回開催のプログラムを実施する。 |
| 3 | 親子ふれあい活動                        | (特活)尾花沢総合スポーツクラブ<br>(尾花沢市) | 200,000 | 子どもの体力不足の現状を保護者が理解し、親子で一緒に身体を雨後かえる機会を作る活動を行う。親子一緒に体操教室、セミナー、遊歩道散策、サッカー教室、雪あそび体験を予定。            |
|   |                                 |                            | 950,000 |  |

(2-3) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:YBSグループ 街から始める環境保全支援事業

|   | 事業名                           | 団体名                      | 助成額(円)  | 事業内容   |
|---|-------------------------------|--------------------------|---------|--|
| 1 | 被災者に緑と癒しの空間を！～仮設住宅緑化事業(YGPO2) | 山形県新規就農者ネットワーク<br>(河北町)  | 160,000 | 支援の手があまり行き届いていない小規模仮設住宅を中心に花苗等の配付や公共スペースの緑化事業を行い、被災者に癒しの空間を提供する。仮設住宅に緑を増やすことで、住民コミュニティ作りの機会を創っていく。 |
| 2 | EM(有用微生物群)活用技術による環境保全活動       | (特活)環境U-ネットやまがた<br>(南陽市) | 173,100 | EM(有用微生物群)資材を活用した環境学習、セミナー、被災地支援を行う。被災地では現地住民自らが浄化活動にとりくめるよう、活用技術の習得につながる活動を展開する。                  |
|   |                               |                          | 333,100 |  |

(2-4) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:やまがた農業・農産物応援活動支援事業

|   | 事業名  | 団体名                          | 助成額(円)    | 事業内容   |
|---|--|------------------------------|-----------|--|
| 1 | 大蔵地域活性化・棚田再生事業   | 山辺町大蔵地域活性化棚田再生事業協議会<br>(山形市) | 2,500,000 | 大蔵棚田の保全を通して、農業の再生、環境の維持、地域の振興に供することを目的とし、「モンテ棚田米」の生産・販売、産直・交流活動の推進、大蔵景観・自然環境保全活動の基盤づくり事業を展開する。           |
| 2 | 食育ミュージカルでめざす農業やまがた未来創造まち交流事業                           | えき・まちネットこまつ<br>(川西町)         | 1,500,000 | 農村と都会の交流を推進し、山形の農業や農産物のPR、農業家政科や未来創造につなげるため、食育ミュージカルの公演、食産直市を実施する。                                       |
| 3 | やまがたさくらんぼまつりタイアップ事業「やまがたおいしいコンサート」～音楽とフルーツのおいしいアンサンブル～ | 山形交響楽団応援県民会議<br>(山形市)        | 500,000   | 山形交響楽団の集客力を活用し、山形の農産物のすばらしさと山形の農業情報をアピールするとともに、音楽文化の振興と農業の発展に寄与する。コンサート会場の内外で、山形の農産物や農業情報の広報・物産販売等を実施する。 |
|   |  |                              | 4,500,000 |  |

(2-5) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:うまい!を明日へ!『山形の宝』継承活動支援事業 アサヒビール

|   | 事業名   | 団体名                           | 助成額(円)    | 事業内容   |
|---|---|-------------------------------|-----------|--|
| 1 | 食(ご当地グルメ)を通したまちおこし活動事業<br>～山形ご当地グルメフェスティバル～ | 山形ご当地グルメまちづくり協議会<br>(東根市)     | 1,500,000 | 県内におけるご当地グルメを通したまちおこしに取り組むため、「ご当地グルメフェスティバルを開催するとともに、出展団体や商工・観光団体が一堂に会する「町おこしサミット」を開催し、まちおこし団体の情報交換の場づくりや連携強化を図る。        |
| 2 | 「山形県の宝 最上川の桜鱒」出前講座                          | (特活)みなと研究会<br>(酒田市)           | 1,400,000 | 山形県の魚「桜鱒」を一般住民から知ってもらうために「桜鱒」の歌や紙芝居を作成し、生態系・歴史・環境を学習するためにフォーラムを開催するほか、出前講座を実施する。   |
| 3 | 顕彰100年・歴史文化継承事業<br>顕彰影会<br>(鶴岡市)            | 荘内加藤清正公忠廣公遺蹟顕彰会<br>(鶴岡市)      | 500,000   | 地区の歴史、歴史に育まれた文化を次世代に継承するため、顕彰会100年の事蹟、ゆかりの歴史や遺蹟、文化等を紹介する記念誌を編集するとともに、清正公祭の活性化計画を策定する。                                    |
| 4 | 蜚の里小野川のホタル水路再生事業                            | (特活)おのがわ<br>(米沢市)             | 500,000   | ホタルが自生する水路の環境美化を図るため、諸団体との連携により、現況と対策を協議する座談会や水路整備事業、ホタルの顔となるカワナ移植と観察会を実施する。   |
| 5 | 伝える技術と心(わざとこころ) 差し茅体験                       | (特活)西沼田サポーターズ・ネットワーク<br>(天童市) | 250,000   | 西沼田遺蹟の復元建物の茅葺構造を利用し、技術の継承と茅を使う文化の継承を目指し、講習会による指導者の育成と一般参加者の化粧茅と差し茅体験を実施する。   |
| 6 | 「ヤマガタ文学遺産」ガイドブック(第2集)制作・発行事業                | ぶらっとほーむ<br>(山形市)              | 500,000   | 若い世代が、地域の文化や文芸について知るきっかけとなるような、ヤマガタ発の優れた記録文学やノンフィクション、評論などを紹介する、若い世代向けブックガイド冊子『ヤマガタ文学遺産ガイドブック パート2(仮)』を制作・発行する。          |
| 7 | 「シャルロット・ペリアンと新庄」展                           | 北国から発達の会<br>(新庄市)             | 500,000   | 積雪地方農村経済調査所を中心とした歴史や文化活動について、広く市民に再認識してもらうため、1940年に現地を訪れ「ペリアンの寝椅子」の制作に助言提案したフランスの装飾デザイナーであるシャルロット・ペリアンの作品展、シンポジウム等を開催する。 |
| 8 | 「朝日町の宝ものカルタ」リニューアル                          | (特活)朝日町エココミュニケーション協会<br>(朝日町) | 500,000   | 平成10年作成の「中学生がえらんだ町の宝ものカルタ」をリニューアルし、地域の文化や自然を誇りとして守り育てていこうという意識付けを図る。町内全小学生に配布するとともに、公民館に配付し、学習活動等に活用するとともに、カルタ大会も実施する。   |
| 9 | 地域の宝を活用したにぎわいづくり事業                          | (特活)柏倉にぎわいづくりネットワーク<br>(山形市)  | 500,000   | 柏倉地区に昔からある地域資源である「柿」と「いよいよいよいよ行事」を取り上げ、にぎわいづくりのモデル事業の実施とその効果を検証により地域資源活用に関する構想を策定する。                                     |
|   |   |                               | 6,150,000 |  |

(2-6) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:渋谷建設 ふるさと山形の未来を築く子育て支援事業 渋谷建設

|   | 事業名  | 団体名                           | 助成額(円)  | 事業内容  |
|---|--|-------------------------------|---------|---|
| 1 | 生きる力を育てよう!キッズキッチン山形教室                      | (特活)食育ママ<br>(米沢市)             | 500,000 | 子どもたちの食生活の乱れや保護者の食に関する無頓着な対応を解決するため、子ども食体験教室(キッズキッチン)を開催する。これまで未実施の村山地域で開催予定であり、6～8月の計3回、年中児～小学2年生を対象に各回20名募集予定である。 |
| 2 | 手をつなぎあう子育て支援<br>大人と子どもが一緒に楽しむおもしろがる練習をしよう! | 子育てサークル・小さなおもちゃばこの会<br>(大石田町) | 458,040 | 遊びの指導者を招き、たくさんの遊具を借りて、体験型ミュージアムの「子どもミュージアム」を実施し、モデルケースとする。また、小学校4校(予定)で児童書作家による「ものがたりライブ」を開催し、より豊かな読書体験のきっかけづくりを行う。 |
|   |  |                               | 958,040 |   |

(2-7) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:手をつなごう明日に向かって!復興支援『絆』事業

|   | 事業名  | 団体名                               | 助成額(円)  | 事業内容  |
|---|--|-----------------------------------|---------|---|
| 1 | 被災地へのお地藏さん建立事業を推進するための情報発信・情報提供事業  | (特活)被災地に届けたいお地藏さんプロジェクト<br>(山形市)  | 100,000 | 仮設住宅や自治体を訪問し、被災地の要望に沿いながらお地藏さんの建立地を決定し、4年間で岩手・宮城・福島を中心に50体建立する計画。平成24年度は、自治体担当者との折衝や、被災地区自治会、仮設住宅の訪問などの活動を実施する。 |
| 2 | 東日本大震災による被災地の環境浄化活動  | (特活)環境U-ネットやまがた<br>(南陽市)          | 100,000 | EM(有用微生物群)資材を活用した環境学習、セミナー、被災地支援を行う。被災地では現地住民自らが状A活動にとりくめるよう、活用技術の習得につながる活動を展開する。                               |
| 3 | 石巻復興支援、現地新拠点設置事業   | V C(ボランティアセンター)を支援する会・山形<br>(最上町) | 100,000 | ボランティア活動のあり方は、泥だし・瓦礫撤去というハードから生活支援・コミュニティ支援というソフトに変化しており、支援活動の拠点となる基地を地域の集落内に移転することで、住民に寄り添った支援を展開する。           |
| 4 | 東日本大震災における災害復興活動を希望するボランティアのための高畠発ボランティアアウォン運行活動及び現地ボランティア活動団体を支援する物資寄贈の呼び掛け | 災害復興活動支援団体 S.K.E.I.<br>(高畠町)      | 100,000 | 震災後、時間の経過と共にボランティアが減少する中で現地でのボランティアニーズに応えるべく、継続したボランティア派遣の仕組みとして現地での活動を希望する個人を対象としたボランティアアウォンを運行する。             |
| 5 | 育てて、作って、食べる住民参加の収穫祭in仮設住宅part1   | 山形県新規就農者ネットワーク<br>(河北町)           | 100,000 | 仮設住宅住民の交流及びコミュニティづくりの機会として、農産物を育てる段階から活動に携われるように企画し、収穫した農産物を自ら調理して食べるという参加型・交流型イベント(収穫祭)を創出する。                  |
|   |  |                                   | 500,000 |   |

(2-8) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:“3Rの一步先へ”若者の力で被災地に夢と希望を届ける震災復興支援事業

|   | 事業名                    | 団体名                    | 助成額(円)  | 事業内容   |
|---|------------------------|------------------------|---------|--|
| 1 | 手づくりソーラーパネル技術で地域の復興を支援 | 山形県立東根工業高等学校 生徒会 (東根市) | 300,000 | 自動車のリサイクル部品を使用して手づくりソーラーパネルを制作し、被災地が安心して安全な生活を送る環境づくりに寄与する。また、東松島市内の小学生を対象にした手作りソーラーパネルの出前講座を行い、再生可能エネルギーを身近に感じてもらう。 |
|   |                        |                        | 300,000 |  |

(2-9) 協働助成事業(テーマ型) テーマ名:人を活かす交流まちづくり施設整備支援事業

|                  | 事業名                    | 団体名               | 助成額(円)     | 事業内容  |
|------------------|------------------------|-------------------|------------|---|
| 1                | 小野川温泉湯けむり景観創造プロジェクト    | 小野川温泉観光協議会 (米沢市)  | 3,259,000  | 温泉情緒を醸し出し、小野川の魅力を高めるため、温泉客の多くの人々が利用する小野川温泉駐車場の周囲のコンクリートブロックや近隣施設を板塀化して温泉情緒ある景観を形成する。また、湯の神様である薬師堂参道のこまちの休み石周辺も板塀化による景観をつくり、住民や温泉客が街歩きしたい雰囲気を作り出す。         |
| 2                | 大人塾とこどもサロンで拓く交流と未来創造事業 | えき・まちネットこまつ (川西町) | 4,700,000  | 商店街空き店舗の簡易修繕や設備の更新等を行い、2室を設ける。第1室は「キッズサロン」として団塊世代が地域の子育てをサポートしながら、未使用時間帯はギャラリーやミニコンサートスペースなどの交流施設として活用する。第2室は「ワークショップサロン」として、二地域居住促進のための生活体験施設に活用する。      |
| 3                | たかはた文庫整備事業             | 和田民俗資料館管理組合 (高畠町) | 3,661,000  | 立教大学名誉教授栗原彬氏の蔵書10万冊の寄贈を受けて手づくりの図書館「たかはた文庫」を整備し、5万冊の収蔵・展示をしてきたが、二号館を増築して残り5万冊の収蔵と活用を図る。地域文化の拠点施設として、地域の教育力、文化力の向上に寄与するとともに、都市との交流の基点として、農業や地域づくりの活性化につなげる。 |
|                  |                        |                   | 11,620,000 |   |
| 協働助成事業(テーマ型)計32件 |                        |                   | 29,302,480 |   |